



# 森ボラ 通信

第257号 2023年10月20日発行  
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**  
URL <https://www.shinrin-npo.info/>  
札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8 ラルズ生活研究センター  
TEL (fax.): (011) 816 - 7010  
E-mail: hshinrinv2002@nifty.com

## ■ 活動報告

### ◆ 澄川南小3年生森自然観察学習支援活動報告

10月3日 澄川南小3年生の到着を待つ間、枯れて倒れたり落ちたりしてきそうな枝や幹を取り除きながら活動予定地を見回ります。この場所は今年新たに3年生のマイツリー一地として利用を初めた地区で、6月初旬にマイツリー対象木を探しに足を踏み入れた時には、きつい傾斜と笹や落枝に足を取られ、それでも樹種を見分けるべく首が痛くなるほど上を見ながら歩き何度も転んだことを思い出します。それから4か月が経ち、枯損木や傾斜木を取り除き、大勢の子供たちの訪問もあり、気づけばずいぶんと歩きやすい森へと



【観察開始】

変わってきたように感じます。

前回（8月末3回目）の訪問時子供たちがその変化に気づくかなと思っていましたが、強風で活動時間短縮となり、尋ねる余裕がありませんでした。

落ち着いて観察が出来そうな今日こそはと、期待して到着した子供たちの観察の様子をみてみると、この日の林床にはキノコが百花繚乱の様相で視線は地面に向かい周りを見回すのは友達の姿を探すときくらい。

そんな子供たちと裏腹に、一緒にお見えになっ



【これ何かな】

ていた校長先生は日ごろから山・森歩きに精通しているご様子で、森に到着するとすぐ「今年はミズナラのどんぐりが少ない」と気づかれ、少しお姿を見失っている間に尾根の向こう側まで歩きタヌキの糞を見つけたと、この森を存分に観察されているご様子。自然観察に慣れていない子供たちにも森全体を観察できるようきっかけや声掛けが必要ではと感じた一日でした。

(文・老田)



【早速見つけた】



### ◆第3回”じょうてつの森づくり”で60本を植樹

澄川都市環境林における(株)じょうてつによるCSR活動の2年目は、10月10日に第3回が取り組まれ、(株)じょうてつ社員7名と北海道森林環境局森林活用課の方1名が参加し、森の清掃作業とギャップ地での植樹作業を行ないました。

午前中は澄川都市環境林恒例の秋の清掃活動への参加です。入口ゲートから旧豊平清掃工場までの北側の市道沿いに不法投棄されたゴミを2手に分かれて両側から拾いました。昨年に比べるとゴミの量は減った様ですが、初めて参加した社員は想像以上のゴミの量に驚いた様子でした。この日の清掃活動は(株)じょうてつ社員の他、澄川南小学校5年生と北海道森林ボランティア協会員の総勢75名が参加

し、ゴミの量は総重量590kg、タイヤ12本、洗濯機1台、テレビ1台とのことでした。

清掃作業終了後、小屋前広場にて昼食を摂り、避難小屋に移動しました。午後は待望の植樹作業です。前回(9月8日)に地帯えをした澄川都市環境林最南側のE-1、2区に行き、ここも2手に分かれて、用意したアカエゾマツやミズナラ、ナナカマドなどの苗木60本を植え、広葉樹には食害防止用のハイトシェルターを設置しました。



[植樹をしてハイトシェルターを設置]

また、植樹した苗木のうち13種13本を生長調査対象木に設定して、樹高を測って記録し、今後の生長を見守っていくことにしました。

植樹作業を終えて小屋前広場に戻り、終礼では「清掃活動は昨年よりゴミが少なくホッとしました」、「植樹活動は植えてシェルターを設置するまでの作業が大変だった」との感想が述べられていました。これで“じょうてつの森づくり”では2年間で122本の植樹をして澄川都市環境林の森づくりに貢献していただきました。参加された(株)じょうてつの社員の皆さん、お疲れ様でした。

(文・清澤)



[ゴミ拾いを終えて]

### ◆烏柵舞・水明郷の森生長調査

9月20、21日に支笏湖近郊の烏柵舞および水明郷の森で、生長調査を行いましたので報告します。

#### 【烏柵舞の森】

烏柵舞の森は2004年の台風で被害を受け、2012年から本格的な復旧活動を始めました。

ここでは2018年から標準列を選びアカエゾマツの樹高を調査し、結果を下図に示します。

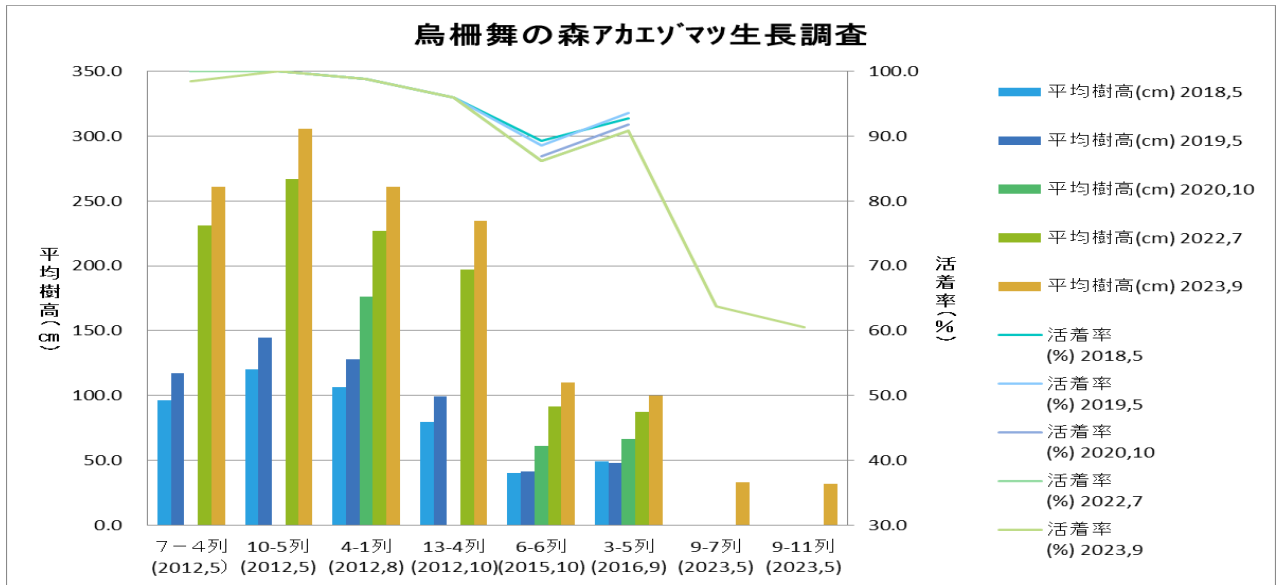
2012年に植栽した苗は樹高230～310cm、活着率96～100%となり順調に成長しています。2015、2016年に植栽した苗は樹高100～110cm、活着率86～

91%と、生長は緩慢ですが確実に成長が確認できました。一方、植栽した広葉樹がシカ、ウサギなど食害により壊滅的な被害受け、補植としてアカエゾマツを今年5月に植栽した苗は活着率が60%台と枯死が目立っています。原因は渇水、高温などの気象条件が大きいと思われますが植栽方法の再確認が必要と感じています。今後も生長調査を行い、育林活動の資料としていきたいと思

います。

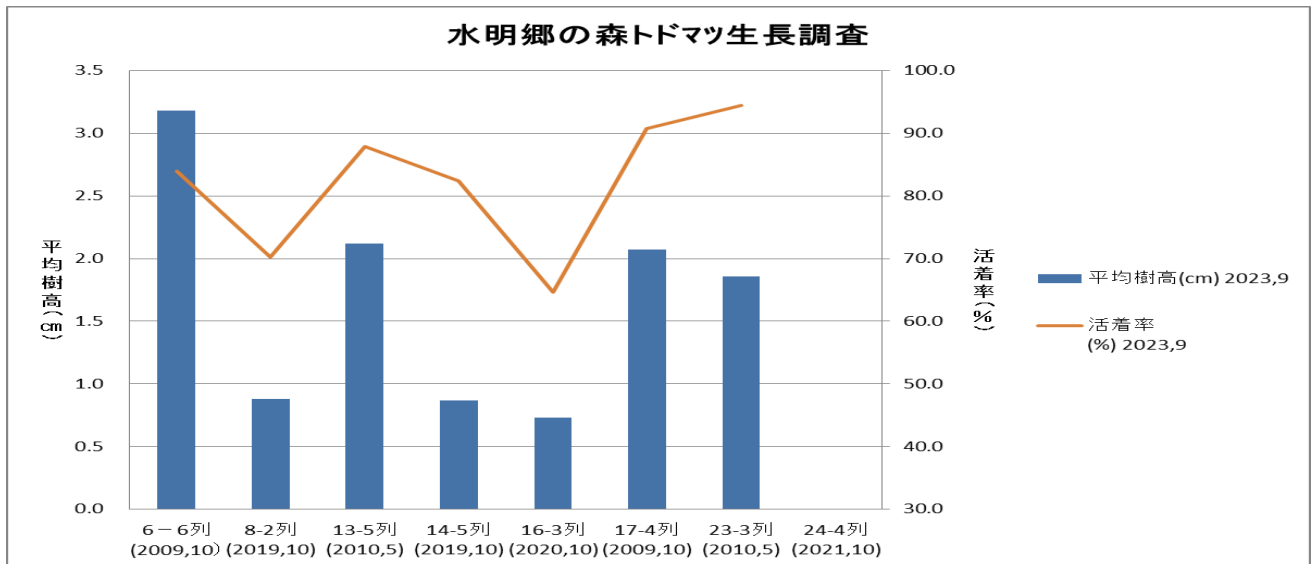


[生長調査状況]



### 【水明郷の森】

ここは2009年から植栽を始めましたが、生長調査は今年からとなりました。2019年以降の植栽は広葉樹列にトドマツを補植しました。植栽年、場所により成長の差が大きく今後も継続して調査を行い、育林活動の資料としたいと思います。今後も皆様のご協力をお願いします。(文・樫棒)



## ■ 澄川の自然 50

### アイカワタケ(タコウキン科・アイカワタケ属)

10月3日の活動日、2、3日前から雨の日が続き、この日は気温、湿度がキノコの発生に丁度良かったのでしょうか、午前中は澄南小3年生の秋の観察会が紅桜公園の路を挟んだ横の山であり、その時、色とりどり、大きささまざまな、今まで見たことも無いキノコに出会い、子供達もカメラにおさめるのに忙しい様でした。午後は小屋前広場から北に向かういつもの路をC-4地区へ5、6m位入った所でアイカワタケを見つけました。広葉樹の枯れ木に生えていて、同じところから数個が棚状に重なり合っています。表側が橙黄色、裏が黄白色で、パッと鮮やかで目を引きました。新しく柔らかい内は食べられる様ですが、最後には黒くなってボロボロにくずれて消えてしまうとの事。一週間後に見に行ったら、やはり跡形もなく消えてしまっていました。 写真/三橋・文/西野(澄)



## ■今月の幹事会

出席者(10/11): 荻田・樫棒・加藤・清澤・矢野・西野(澄)・松藤・平・早坂

1. 2023年11,12月活動スケジュール(11月幹事会11/8(水)): 野幌地区ヒグマ注意報解除の場合は変更有。
2. 2023年9月会計報告: 支出科目の変更有。
3. 2023年度森林・山林多面交付金事業9月報告: 了承
4. 2023年度第4回親子森林教室スケジュール: 澄川にて「秋の森の大運動会」開催。
5. 澄川都市環境林作業道延伸工事: 北地区のF-1~4、延長300m、幅員2.5mの工事。10月中旬より1か月程、立入には十分な注意必要。支障木は現場にて1~3mに玉切りして道路脇に置く。紅桜公園への延長は線形検討のみ(次年度工事予定)。
6. 活動時の出張・日当等の支給: さらに検討を進める。
7. 現場報告
  - ・澄川A-4区整理伐状況: 予定の約50%終了。今後はE-8区に移行。
  - ・烏柵舞・水明郷の森生長調査: 最近植栽した苗の活着率は60~70%と芳しくない。植栽講習会実施予定10/17烏柵舞にて(講師: 森林再生技術研究所代表水正さん)
8. その他
  - ・森ボラ新ホームページの更新報告: 皆様の利活用をお願いします。
  - ・広報委員の増員: 了承
  - ・助成申請状況: 10月中旬に2件提出予定。

## ■活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
9月18日(月)	澄川	13	A-4区整理伐、広場やぎの伐採・笹刈り
9月20日(水)	支笏湖(烏柵舞)	14	作業道草刈り、植栽列枝処理、生長調査
9月21日(木)	支笏湖(水明郷)	14	作業道草刈り、2-1列イヌヅグ除伐、生長調査
9月24日(日)	澄川	17	チェンソー安全講習(多面事務局)、A-4区整理伐
9月27日(水)	澄川(野幌道有林の変更)	9	A-4区整理伐
9月29日(金)	澄川(野幌国有林の変更)	7	A-4・D-8区整理伐
10月3日(火)	澄川	17	機械整備、澄南小3年観察会、A-4・D-8区整理伐
10月7日(土)	澄川(野幌国有林の変更)	11	A-4区整理伐、親子森林教室準備、ホダ場整備
10月10日(火)	澄川	13	清掃活動、じょうてつCSR支援(清掃活動、植樹、生長調査)、澄南小5年清掃活動支援
10月11日(水)	ラズ研究センター2F会議室	9	幹事会
10月13日(金)	有明(今年度最終)	8	笹刈り、生長調査、小屋テント撤収
10月15日(日)	澄川	11	第4回親子森林教室(秋の森の大運動会)